

162-8055
東京都新宿区横寺町 55
英検 さくら様

英検

後援：文部科学省

20XX 年度 第 1 回 実用英語技能検定

個人成績表 (英検S-CBT)

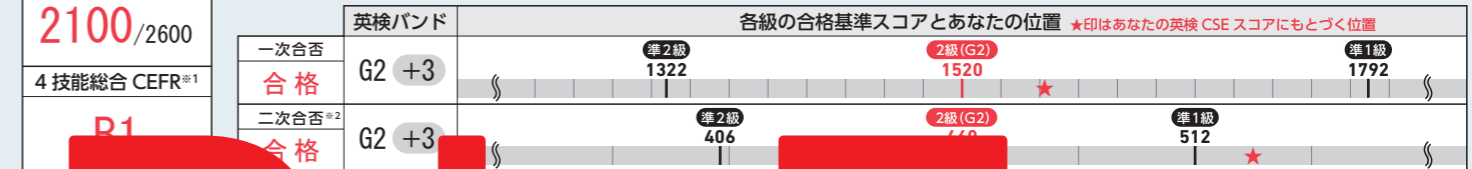


氏名	漢字	英検 さくら	生年月日		受験日	2022/04/01
	英字	SAKURA EIKEN	英検 ID	99999999999	個人番号	9999999
受験会場			テストセンター			

※氏名の修正が必要な場合は、英検サービスセンター(03-3266-8100)にお問い合わせください。
※合格証書の再発行はできません。合格証明書については、送付した枚数以外に必要な方は別途お申込みください(有料)。詳細は英検S-CBTウェブサイトをご覧ください。
※可否は英検CSEスコアにより判定しています。英検CSEスコア・CEFRレベル・英検バンドの詳細については裏面をご覧ください。

2級 総合合否 合格 4技能総合スコア 2100/2600 4技能総合CEFR*1 B1	英検 CSE スコア	525/650	525/650	525/650	525/650
	合計	1575/1950			525/650
	CEFR レベル*1	B1	B1	B1	B1
	英検バンド	2級(G2)			

合格おめでとうございます。
学習アドバイスを参考にさらに学習を重ね、上位級合格を目指しましょう。



※1 CSEスコアの算出範囲を越える場合は「-(ハイフン)」が表示されます。 ※2 一次試験が不合格の場合は「-(ハイフン)」が表示されず、二次試験の可否は判定されず「-(ハイフン)」が表示されます。

-SAMPLE-

技能別正答数・大問別正答数・出題のねらい 学習アドバイス

技能	大問番号・出題形式	正答数/問題数	出題のねらい	学習アドバイス	
Reading	大問1 短文の語句 空所補充	15 / 15 問	単語・熟語・文法項目の用法を問う問題です	◆英語でのインプット(リスニングや音読など)を増やして、さらに語力を伸ばしましょう。 ◆単語や熟語はその意味だけでなく、発音も含め、実際に用いられている例文とともに覚えるようにしましょう。 ◆類義語など、関連した語も意識しながら学習すると語力向上します。 ◆接頭辞(un-, im-など)や接尾辞(-ful, -erなど)の働きを理解し、単語の記憶や意味の推測に活用しましょう。	
	大問2 長文の語句 空所補充	5 / 6 問	長文全体の文脈や、文の関係を正しく把握する力を問う問題です	◆社会性のある話題を扱った英文をできるだけ多く読み、さらに読む力を伸ばしましょう。 ◆長い文章を読む場合には、全体のテーマ、筆者の意見、その根拠などの観点を整理しながら読みましょう。	
	大問3 長文の内容 一致選択	9 / 12 問	英文の細部についての正確な理解を問う問題です	◆段落ごとのポイントを把握し、話題がどのように展開されているのを見失わないようにしましょう。 ◆日ごろの生活においても、社会性のある話題に関心を払い情報を蓄えておくことは、英文の理解や意味の推測に役立ちます。	
Listening	第1部 会話の内容 一致選択	12 / 15 問	会話の内容の正確な理解や、登場人物の関係などを把握する力を問う問題です	◆社会性のある話題に関する英文を聞く機会を増やし、さらに聞き取る力を伸ばしましょう。 ◆リスニングでは後戻りできないので、聞こえてくる情報をその順に沿って、意味のまとまりごとに理解する練習をしましょう。	
	第2部 文の内容 一致選択	12 / 15 問	英文の内容を正確に理解しているかを問う問題です	◆長い英文を聞く時にはメモを取ることが役立ちます。上手にメモを取る練習をしましょう。 ◆英語の音声に慣れ、その意味を理解する上で、シャドーイング(英文を見ずに、音声の後に続けてすぐ発音すること)も効果的です。	
Writing*1	大問4 英作文	内容	3 / 4 点	課題で求められている内容が含まれているか	◆多様な観点から考え、論拠や説明がさらに適切なものとなるようにしましょう。 ◆伝えたいことをどのような順番・流れで書けばさらによくなるかを考えて書きましょう。 ◆多様な話題に関する英文に数多く触れながら、使える語いや表現の幅をさらに広げましょう。 ◆伝えたいことをさらに適切に表現できるように、多様な文の形を使うようにしましょう。
		構成	3 / 4 点	英文の構成や流れが分かりやすく論理的であるか	
		語い	3 / 4 点	課題に相応しい語いを正しく使っているか	
		文法	3 / 4 点	文構造のバリエーションやそれらを正しく使っているか	
Speaking*1	音読	4 / 5 点	英文の内容がきちんと伝わるように、個々の単語の発音や意味の区切りなどに注意して読むことが求められます	◆色々な音声のリピーティングやシャドーイングを通して、発音やイントネーションなどをよりよくしましょう。 ◆社会性のある話題に関する英文を聞いたり読んだりする機会を増やし、使える単語や表現をさらに増やしましょう。 ◆社会性のある話題に関して、自分の意見を理由とともに、より論理的に表現できるようにしましょう。 ◆さらに円滑なコミュニケーションができるように、様々なテーマで話す練習をしましょう。	
	Q & A	20 / 25 点	与えられた情報を理解した上で、適切な表現を使って答えることや自分の考えを論理的に述べる事が求められます		
	アティチュード*2	2 / 3 点	積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が求められます		

※1 Writing と Speaking では、項目ごとの得点を表示しています。 ※2 Speaking のアティチュードの点数は、1：普通、2：よい、3：とてもよい を表します。 発行年月：2022年 4月

成績に関するお問い合わせは一切応じられません